

2021年度（令和3年度）放課後等デイサービスみんなの学び館

【児童発達支援】保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年3月30日

事業所名：放課後等デイサービスみんなの学び館

保護者数（児童数）15 回収数 9 割合 60%

◎この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

		チェック項目	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	〈ご意見〉 ①=はいに対するご意見 ②=「どちらともいえない」に対するご意見 ③「いいえ」に対するご意見 ④=「わからない」に対するご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7			2	④見ていないのでわからない。	福岡市の設置基準はクリアしています。また、用途に応じて相談室を適宜お子様の活動のために開放できるようにしてあります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8			1		お子様10人に対し指導員2人という国の人員配置基準は上回っています。また児童分野・福祉分野での様々な経験を持っているスタッフを配置しています。
	③	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	4		移動は階段のみで手すりの設置もなく、利用者の方にはご不便をおかけしているかもしれません。一方で、フリースクール利用のお子様中心という特殊事情があり、移動の介助が必要なお子様はいらっしゃいません。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（※1）が作成されているか	9					
	⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	9					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2	1	1		感染症予防の観点から現在は交流は控えていますが、当法人併設のフリースクールのお子様らとの交流を中心に、他の児童施設との交流の機会を今後増やしていきたいと考えています。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					

保護者への説明等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	1				半期ごとのモニタリングに加え、日々の活動の様子や所見などを連絡帳等で欠かさずお伝えしております。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2				日頃から報告・連絡は欠かさず、必要に応じて相談援助も行っていますが、育児に関する助言はやや不足気味と感じています。今後充実させ、積極的に行っていきたいと考えております。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1	1	2		開催してほしいという要望はありますが、感染症等の問題で対面でのものは目途が立っていません。オンラインで毎月行いたいと考えており、フリースクールを中心に2月に初回を実施させていただきました。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				3	非常勤のスタッフも含め情報共有体制は整えており、有事の際は状況を全員が速やかに把握できるようにしてあります。また、責任者に加え、代表者も交えて対応する準備がございません。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9						
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2			2	②定期的な会報・ホームページはないのでそこは「いいえ」だが、連絡はしっかりしていただいているのでそこは「はい」である。	ホームページは作成しました。今後も折を見て充実させていく予定です。会報もまずは年に一度保護者様にお渡しできるよう検討していきます。
	⑭	個人情報に十分に注意しているか	9					①していると思う。	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	2	1	2	④説明があったかもしれないが覚えていない。	各種マニュアルは策定中のものもあります。周知徹底までは至っておりませんでした。今後は保護者様へ周知できるよう努力してまいります。	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2	2	1	②子どもに聞くと「したことはない」と言うが、休んでいるときにいったかもしれない。	このアンケートを取り終わってすぐの2月に洪水の避難訓練を実施いたしました。10名のお子様に参加しました。また今後も様々な災害を想定し、定期的な避難・救出訓練を行っていく予定です。	

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	7	2				「子どもにとって何が最善であるか」を常に考えながら、子どもたちが安心して楽しく過ごせる事業所をスタッフ一同目指していきます。また、子どもたちにも定期的にアンケートをとることで、より子どもたちが楽しいと思える活動を充実させていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	9					